

機器利用技術講習会のご案内

【金属材料の硬さ試験】

地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所では、所有している試験研究機器等を用いて、中小企業の皆様の新技术・新製品の開発や生産管理・品質管理をお手伝いさせて頂いております。これら試験研究機器の利用可能範囲や仕様・性能などの特徴を、より具体的にご理解いただき、皆様方に一層ご利用いただくため、下記の要領で講習会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

◆日 時：平成24年9月28日（金）

① 11：15～ ② 15：15～

各コース（①～②）の講習時間は約1時間です。

◆場 所：(地独)大阪府立産業技術総合研究所（和泉市あゆみ野2-7-1 TEL：0725-51-2518）

当日は、講習開始時刻前に、当研究所の玄関ホール講習会開催案内小ボード前まで、ご参集ください。担当者が講習会場にご案内いたします。

◆定 員：各コース（①～②）とも、参加人数は3名まで。

※ 受講票は発行いたしません。定員を超えたときは、お断りする方のみ、ご連絡いたします。

※ 受講にはTRIカードが必要です。まだお持ちでない方は当日お申し込みいただけます（無料）。

◆費 用：無料

◆申込み先：(地独)大阪府立産業技術総合研究所 顧客サービス室 顧客サービス課

※ お申し込みはメール (fukyu@tri-osaka.jp) またはFAX (0725-51-2509) でお願ひ致します。

メールでお申し込みを頂いた方のみ、返信で受付をお知らせ致します。なお、メールでお申し込みを頂いた方には、当研究所の関連情報をご案内する「産技研ダイレクトメールニュース」を配信させていただきますので、ご了承下さい。

◆対象機器：ブリネル硬さ試験機、ロックウェルツイン硬度計、微小硬度計（ビッカース硬さ）

硬さ試験は、金属材料の機械的性質を簡便に知る有効な手段であり、材料設計、品質管理、破損や損傷の原因調査、研究開発などにおいて重要な役割を果たしています。金属材料の硬さは、引張強さ、耐磨耗性など、部品や製品に要求される重要な性質との関連性が深く、加えて、硬さ試験は短時間で準非破壊的に試験できることから、他の機械試験の代用試験としても利用されています。

硬さ試験には専用の試験機を用いるため、さほど熟練を要することはありませんが、目的に応じて適切な試験方法と試験条件を選定しなければ正しい値は得られません。

本講習では、工業分野で多用されている、ブリネル硬さ、ロックウェル硬さ、ビッカース硬さの3つの試験について、各試験機を操作しながら、試験方法、JIS規格に規定されている測定上の諸注意などについて実習していただきます。また、本講習では、受講される方が用意した試料（1点）を使った実習も可能です。ただし、試料の種類や形状によっては測定できない場合がございますので、試料の持ち込みを希望される方は、申込みの際に必ず下記講習担当者までお問い合わせください。

※ 鉄鋼材料の硬さと組織の関係について理解を深めたい方は、本研究所にて、本講習と同日に実施される「鉄鋼材料の顕微鏡組織観察」と合わせて受講していただくことをお勧めします。

◆講習担当：(地独)大阪府立産業技術総合研究所 (TEL 0725-51-2718)

金属表面処理科 研究員 小島 淳平

